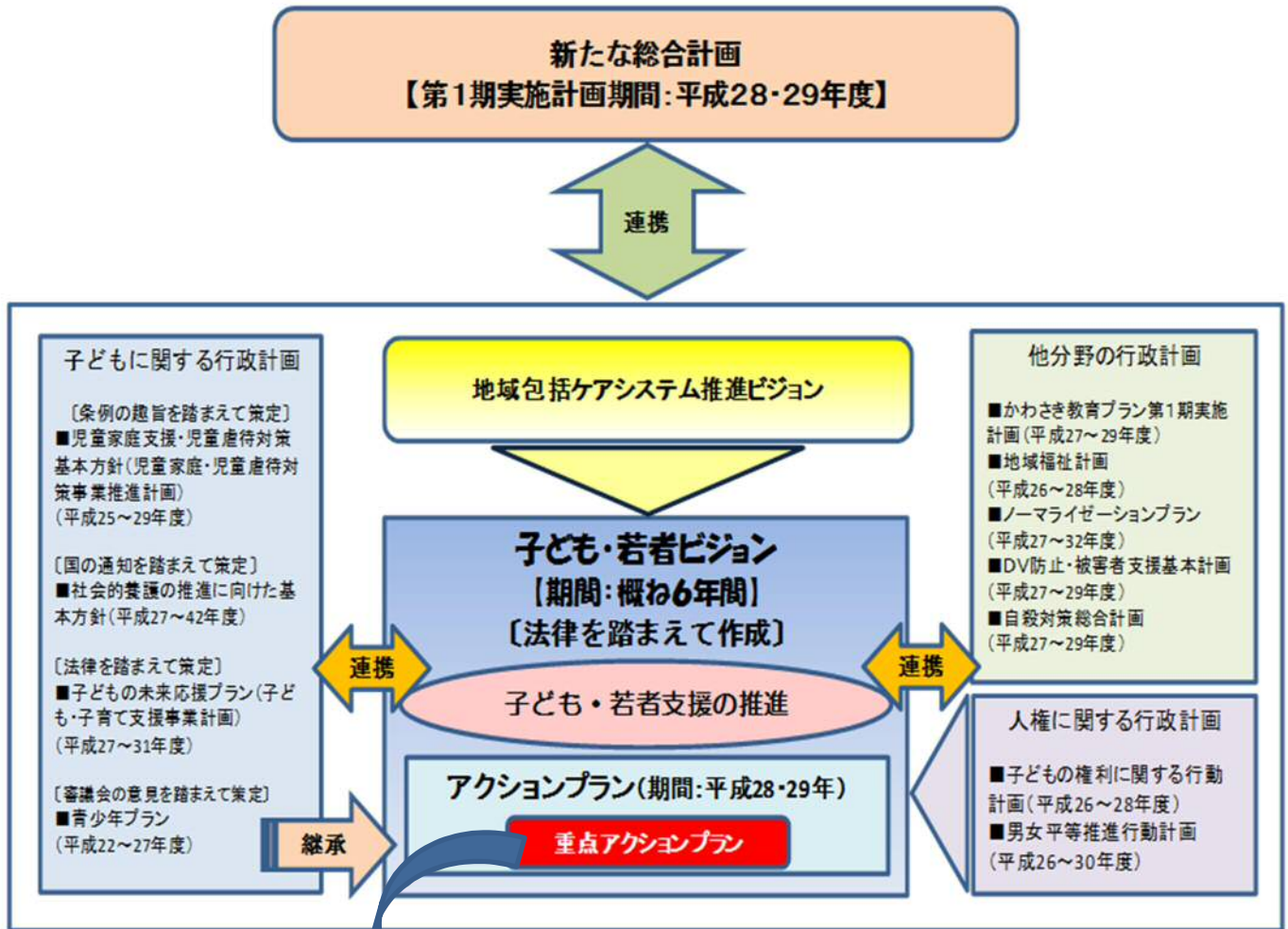


中学生死亡事件の再発防止に向けた取組み

子どもが抱える課題が多様化・複雑化し、さまざまな施策・事業が各部局にわたっていることから、**子どもの安全・安心に関わる本市の各部署と連携をより一層推進し、各業務所管局等が担う施策レベルでも部局横断的に一元的な連携を図り、施策・事業を効果的に推進**していきます。



「重点アクションプラン」とは

中学生死亡事件の検証を踏まえ、今後、特に重点的に取り組むべき子どもや若者に関わる支援事業を具体的に示すものです。

↓
実効的かつ総合的な連絡調整

こども未来局の設置

本市では、子育てをめぐる市民ニーズの多様化に対応し、**子どもを安心して育てることのできる「ふるさとづくり」を進めるとともに組織の責任体制をより明確化**するため、平成28年度から新たに「こども未来局」を設置します。

川崎市こども施策庁内推進本部会議

現在策定を進めている、(仮称)子ども・若者ビジョンに基づく、**本市における子ども・若者施策**について、副市長をトップとして、庁内関係局区により構成する「川崎市こども施策庁内推進本部会議」において、**全庁的な対応を図り、子ども・若者を取り巻く環境や社会状況の変化に適切に対応しながら、総合的に推進**していきます。